# 多様性への理解ロ

## 多様性を認め合おう

避難所には様々な年齢や性別、価値観を持った人たちが集まります。避難生活は支えあいが大切です。日ごろから多様性を認 め合いましょう。



#### 様々な配慮

高齢者、妊婦、子ども、身体や知能や心に障がいを持った方などは、災害時に避難が難しい場合があります。円滑な避難をする ために、避難支援者をあらかじめ決めておきましょう。そして日ごろから、避難支援者と災害時や避難について話し合いましょう。

ヘルプマークなどのシンボルマークを日ごろから携帯し、もしものときに備えましょう。 回流端回 本市では、学習記事のページを解説した音声データを公表しています。

(https://www.city.gifu.lg.jp/kurashi/bousai/1001378/index.html)



障害者のための 国際シンボルマーク



オストメイトマーク



盲人のための 国際シンボルマーク



ハート・プラスマーク



補助犬マーク



ヘルプマーク



耳マーク

マタニティマーク

## 普段からの防災への心がけ

## 女性

清潔な状態を保てないことは女性にとって大きなストレスになります。女性だからこそ備えておきたい グッズや対策についても確認しておきましょう。

#### 生活必需品は多めに買う

#### 生理用品や化粧水やメイク落としなど、災害時に 入手困難になる可能性があります。あらかじめ自分 にあったものを備えておきましょう。

#### 普段から安全性の高い服装を

露出が少なく、歩きやすい服装を心がけましょう。 両手が空くリュックサックなどは災害時に便利です。



## 乳幼児

環境の変化に敏感な赤ちゃんや子どもは、大人とは異なる備えが必要です。被災した場合の訓練を普段の子育ての中に取り入 れ、避難生活のシミュレーションをしてみましょう。

#### 液体ミルク

乳幼児用液体ミルクは、長期保存容器に 密閉されています。災害時お湯が入手できな い時に溶かさなくても良いので便利です。備 蓄品にしたり、定期的に味に慣れさせておく 薬なども避難時に準備して ことも大切です。

#### アレルギー

子どもたちのアレルギー は親や、周囲の大人で管理 しましょう。アレルギーのお おくことも重要です。



#### 赤ちゃんバックの補充

赤ちゃんのお出かけ用バッグは、災害時に 活躍します。使った分はすぐに補充し、持出し やすい場所に置いておきましょう。災害時の 子どものストレス対策として、好きなおやつな どを補充するのも良いでしょう。

## LGBTQIA+

セクシャルマイノリティは一人ひとり多様であり、災害時特有の困難やニーズは異なります。普段から災害時のニーズについ て理解を深め、周囲も多様な性を生きる人たちへの取り組みを進めましょう。

#### お薬を持ち歩く

ホルモン剤などのお薬は災害時にすぐには手に入りません。日ごろ から少し多めに持ち歩くよう心がけましょう。

#### 緊急連絡先カード

自分や、同性のパートナーの安否は親族が優先され、互いに知らさ れません。迅速に安否確認などが行えるよう、パートナーの名前や連 絡先、自署を控えておくようにしましょう。

周りに紹介しにくい場合は、「無二の親友」と伝え、もしもの時に連 絡してもらうようにすることも大切です。

## ペット

災害時はできるだけペットと一緒に避難しましょう。ただし必ずしも一緒に避難生活ができるわけではありません。特に犬・猫・ 小鳥などの動物以外は受け入れが厳しい避難所もあります。自宅が安全で世話をするスペースがあれば避難所に連れて行かな いことも選択肢の一つです。いざというときに備え、避難所や自宅以外の預け先も事前に探しておきましょう。

#### ペットの身元表示

災害時の迷子に備えて迷子札に身元表 示をしたり、ペットの写真を撮影・保存して おくことも重要です。

#### ペット用品を多めにそろえる

ペットフードや水、常備薬、トイレ用品な どを普段から多めに備蓄し、ストレスケア にお気に入りのおもちゃなどを併せて用意 おきましょう。 しましょう。

#### ゲージ・キャリーに慣れさせる

避難所では、ゲージやキャリーがペット の居場所になります。普段から慣れさせて

# 多様性への理解 2

## 外国人向け防災

日本は、世界有数の災害国です。世界的には、地震や風水害が全く発生しない国も多くあります。そうした国の人々にとって は、様々な災害に対応することが困難です。まずは自分の住む場所の災害のリスクや、避難するところを調べておきましょう。

言語や文化や宗教が違う人々が、災害時に避難所で共同生活をすることは、周りからの理解や、協力、関わり合いが無ければ できません。地域と積極的に関わり、繋がりをもって生活をしましょう。

#### 災害時の流れ (Flow during a disaster)

ハザードマップを見る (View hazard map)

●災害情報を入手する ( Get disaster information )



Preparation for evacuation

●避難生活の準備

( Preparing for refuge life )

●(避難所)逃げる場所を探す (Find a shelter)



●危険から離れる

(Stay away from danger)

避難する

(To evacuate)









### 災害時に活用できる外国人向けアプリ (App that can be used in the event of a disaster )

災害時に備え、日本語が難しいと感じる方々は、以下のサイトやアプリを活用し、日ごろから災害や 防災についての情報を積極的に入手しましょう。

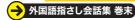


#### ●岐阜市総合防災安心読本

→災害時用の外国語指さし会話集

●岐阜市総合防災安心読本アプリ ハザードマップ地図を英語で表示しています。

Safery tips



観光庁監修の外国人旅行者向け災害時情報提供アプリです。

https://www.rcsc.co.jp/safety-tips-en 提供元:アールシーソリューション株式会社

**❸VoiceTra**(ボイストラ)

多言語音声翻訳アプリ 翻訳できる言語は31言語(音声入力は19言語)

https://voicetra.nict.go.jp/

提供元:国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)

NHK WORLD-JAPAN

https://www.nhk.or.jp/nhkworld-blog/ 外国のことば(20言語)による災害情報等を掲載しています。

●GIC(岐阜県国際交流センター)

https://www.gic.or.jp/

岐阜県内の防災情報提供や防災体験イベントを開催しています。

Japan Safe Travel (Twitter)

災害発生時に外国人旅行者等への安全情報を提供しています。

# 災害時の防犯対策

## 災害時の防犯対策(いい人ばかりではありません)

災害時は不安定な心理状態やストレスなどから通常時と比較して犯罪発生率が3倍になるといわれています。中でも、女性や 子どもが被害に遭いやすい傾向にあります。自宅での居住が継続できる状況であれば在宅避難をしましょう。在宅避難、避難所 どちらの場合も防犯対策はしっかり行いましょう。



#### 一人で行動しない

物資の受け取りやトイレ、シャワーなど、 どこかに行くときは必ず家族や友達、近所 の人と行動しましょう。また、トイレやシャ ワーを使う前は必ず周りを見渡して不審 な人がいないか確認しましょう。

#### 夜道や夜のトイレに注意

災害時は停電していることが多いため、 夜道を一人で歩くことはとても危険です。 また、避難所で夜にトイレに行く際は必ず 安心できる人に付き添ってもらいましょう。

在宅避難でも、詐欺や窃盗、空き巣、性犯罪などの犯罪行為が発生することがあります。停電などでオートロックが壊れること もあります。災害時は普段以上に防犯意識をもちましょう。

### 突然の訪問者に注意

在宅避難中にライフライン機関や保険 会社を名乗った詐欺や悪徳商法、性犯罪 が発生します。訪問者が来てもすぐには扉 を開けずに、身分を確認したり、その場で 判断せず、家族がいるときに対応するよう にしましょう。

### 在宅アピールを

災害時、部屋のガラスが割れてしまった り、ドアが歪み、閉まらなくなったりします。 外出時には、いつも以上の戸締りと併せて、 洗濯物を干しておいたり、電気を点けてお くなど、在宅であるようなアピールをしま しょう。

